

# ジョブ・カード制度について

## 制度の目的

ジョブ・カード制度は

- ① 一定の知識等を有するキャリア・コンサルタントによるジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティングの実施
- ② 企業における実習と教育訓練機関等における座学とを組み合わせた訓練を含む実践的な職業訓練(職業能力形成プログラム)の受講機会の提供
- ③ ジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティングにより整理された職務経歴等のほか訓練修了後の職業能力評価の情報を取りまとめた「ジョブ・カード」の就職活動等における活用を促進することにより、求職者と求人企業とのマッチングや実践的な職業能力の習得を促進し、安定的な雇用への移行等を促進することを目的とした制度

(平成25年5月16日付職発0516第39号、能発0516第19号「『ジョブ・カード制度』の一層の推進について」の改正について)

# ジョブ・カードの主な機能・期待される効果について

## 1. キャリア・コンサルティングでの活用によるキャリア形成上の課題、職業訓練の必要性の明確化等

- (1) 職業意識やキャリア形成上の課題等の明確化  
ジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティングにより、潜在的な職業能力・強み、仕事に関する価値観、職業意識、キャリア形成上の課題、ひいては職業生活設計の明確化等を図ること。
- (2) 職業訓練の必要性等の明確化等  
職業訓練受講前に、ジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティングを行うことにより、当該職業訓練の受講が、当該労働者の職業生活設計に即した効果が見込まれるかなど、その必要性等の明確化とともに、訓練受講に向けた動機付けを図ること。

## 2. 職業訓練の評価での活用による外部労働市場でも通用する評価、職業能力の「見える化」の促進

業種共通の職業能力評価基準等を反映したジョブ・カードの評価シートを用いて、OJT等の職業訓練受講の成果としての能力評価を記録すること等により、企業内部だけでなく、外部労働市場でも通用する評価、職業能力の「見える化」を促進すること。

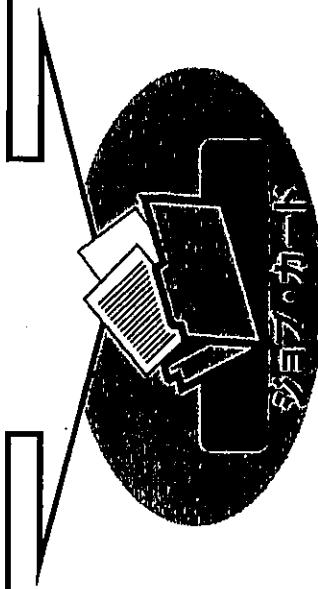
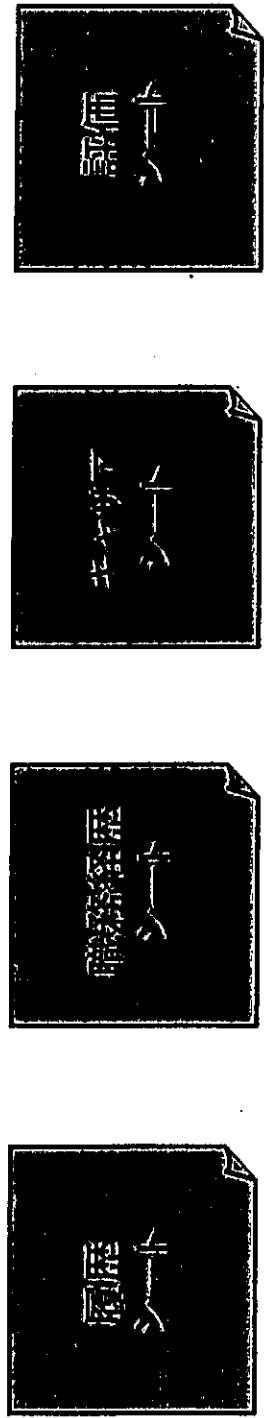
## 3. 応募書類としての活用による企業と求職者等のマッチングの促進

- 1) ジョブ・カードは、一般的な履歴書・職務経歴書と比較した場合に情報量が豊富で、構成等も標準化されている
- 2) キャリア・コンサルタントのコメントが記載されるなど、第三者による中立的な評価が含まれている
- 3) キャリア・コンサルティング及び職業訓練等の結果をジョブ・カードの評価シート(様式4)にまとめることで、職業能力の「見える化」、外部労働市場でも通用しやすい評価となっているなどから、求職者にとって自分自身をよりアピールする素材、採用する企業にとっても、良い選考ツールとなりやすく、応募書類としての活用による企業と求職者等のマッチングを促進すること。

(注) 本資料は厚生労働省職業能力開発局実習併用職業訓練推進室において、標記検討等のため、文献調査、ヒアリング等によりまとめたもの。

ジョブ・カード

ファイル全体を「ジョブ・カード」と総称



主に職業能力形成プログラムとは、職業能力形成機会に恵まれなかつた生徒を始めとする就職者等が、その能力を向上させたりアソシエイト等を修得することにより、安定的な雇用への移行を促進することを目的とした、企画に沿った実習と教育訓練の二つである。

## ジョブ・カード様式1〔履歴シート〕①

平成22年7月〇日現在

ふりがな	しごと たろう	E-mail アドレス
氏名	仕事 太郎	abcdef@mhlw.jp
昭和 平成	57 年 10 月 15 日生 ( 27 歳)	(男)・女
ふりがな	とうきょうとちよだくかすみがせき	応募先決定後に応募先への提出日を記入してください。
〒 100-8916		
現住所	東京都千代田区霞が関 1-2-2	
(電話)	〇〇-xxxx-△△△△	(携帯電話) 〇〇〇-xxxx-△△△△
ふりがな	<p>正社員経験はすべて記入しましょう。          ・アルバイト等は希望職業に関係のあるものや半年以上継続したものを記入してください。          ・雇用形態は()で記入してください。</p>	
連絡先 同上		
(電話)	-	

写真添付

(縦40mm、横30mm、上半身脱帽正面背景なし・最近3か月以内撮影)

年月～年月	就業先・職務概要等
平成14年8月～平成14年9月（2ヶ月間）	株式会社大小食品 事務（インターンシップ）
平成17年4月～平成18年12月（1年9ヶ月間）	上下マート株式会社 霞ヶ関店（アルバイト）商品管理業務など
平成19年4月～平成21年11月（2年8ヶ月間）	株式会社左右商事 営業第2部 営業スタッフ（正社員） 輸入食品の小売店に対するマーケティング
平成22年1月～平成22年6月（6ヶ月）	株式会社国際倉庫 有期実習型訓練（国際物流コース）
<p>有期実習型訓練、実践型人材養成システムを受講された場合は職務経験としても記入できます。</p>	

履歴書の要領で記入しましょう。

・有期実習型訓練、実践型人材養成システム、日本版デュアルシステムなど、複数の機関において実施される場合、主催者名を記入してください。

・企業主催の場合、コース名があれば併せて記入してください。

・学習歴・訓練歴欄に記入しきれない場合は、ジョブ・カード様式1〔履歴シート〕続紙に追加記入してください。

年月	年月	教育・訓練機関名
平成9 4	東京都立霞ヶ関高等学校 普通科 入学	
平成12 3	東京都立霞ヶ関高等学校 普通科 卒業	
平成13 4	千代大学経済学部経済学科 入学 (マクロ経済学専攻)	
平成16 9	途中退学	
平成22 1	株式会社国際倉庫 有期実習型訓練（国際物流コース） 受講	<p>・内容は()で記入してください。          ・時間数や内容はできる限り記入してください。</p>
平成22 6	修了（6ヶ月間）（物流関連の情報システム、法令等に関する改善等に関する演習、業務全般の事務実習 座学20時間、実習600時間）	
平成22 7	NPO能力開発アカデミー コミュニケーション基礎通信コース 受講中（コミュニケーション能力、職業人意識）	

※学習歴・訓練歴欄には、受講中の職業訓練も記入してください。

Ver.2.1

～内閣府、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省はジョブ・カードの普及に取り組んでいます～

# ジョブ・カード様式1 [履歴シート]②

氏名	仕事 太郎
----	-------

資格・免許欄			
取得年月	資格・免許名	実施認定機関名	内容等
平成14年3月	普通自動車第一種運転免許	東京都公安委員会	
平成14年10月	TOEIC 678点	財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会	国際コミュニケーション英語能力を測る世界共通のテストです。 英語能力の実力を知るために受験しました。
平成14年11月	日本商工会議所簿記検定3級	日本商工会議所	簿記に関する知識を有し、簡易な実務処理ができます。 インターンシップにて興味を持ち取得しました。
平成17年3月	ファイナンシャル・プランニング技能士3級	社団法人金融財政事情研究会	顧客の資産に応じた貯蓄・投資等のプランの立案・相談に必要な技能の程度に関する検定です。 金融分野に興味があり取得しました。

・資格・免許欄に記入しきれない場合は、ジョブ・カード様式1 [履歴シート] 続紙に追加記入してください。

自己PR(趣味・得意分野・社会体験活動(ボランティア活動・サークル活動など))	
中学時代から吹奏楽をやっています。高校3年生の時にはクラリネットを担当し、全国コンクールで3位に入賞しました。	
現在は、千代田区管弦楽団へ参加しており、多くの団員と共に、練習に励んでいます。こうした活動を通じてチームワークの大切さやメンバー同士の助け合いの重要さを身をもって体験しています。	
ジョギングも趣味の一つであり、週3日、3km程度走っています。最近ではマラソン大会にも参加しています。	
平成16年11~12月には新潟中越地震災害復興事業へ参加し、災害直後の支援物資運搬のボランティア活動に携わるという貴重な経験をしました。	

志望動機(応募先決定時に記載)	
貴社は、今後とも成長が見込まれる〇〇関連を扱う国内最大の物流企業であると同時に、多角的な事業展開を図っておられるものと承知しております。このため、多様な人材確保を目指し、中途採用にも積極的に取り組んでおられると伺っております。	
私は、アルバイトではありますが小売店で店長を補助する立場で商品管理を行い、ユーザーの視点から物流のあり方を考えました。また、輸入商社にも勤務し、営業企画の実務を行う中で、物流コスト等についての問題点を把握して参りました。さらに、有期実習型訓練(国際物流コース)に参加し、物流業界における様々な実務に関する知識・技能を身につけましたが、ユーザーの立場に立って作業の効率化、コストの低減等について提案できることが自分の強みだと考えており、こうした能力を活かして貴社で働きたいと思い、志望いたしました。	

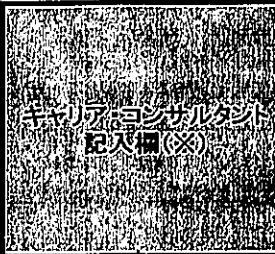
労働条件等についての希望	正社員希望。	通勤時間 約 時間 45 分	配偶者 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	配偶者の扶養義務 有・無	扶養家族数 (配偶者を除く) 0 人
--------------	--------	----------------------	-------------------------------------------------------------------	-----------------	--------------------------

## ジョブ・カード様式2【職務経歴シート】

氏名

仕事 太郎

職務経歴		
年月～年月 会社名所属 職名(雇用形態)	業務の内容	業務の中で学んだこと・得られた知識・技能 実現した役割・貢献したこと
平成14年 8月～平成14年 9月 (2ヶ月間) 株式会社大小食品 (インターンシップ)	業種：食品卸売業 営業部の事務職として、会議資料の作成の補助を行った。	食品の営業部の仕事内容や雰囲気について、業務の補助をする中で実感できた。
平成17年 4月～平成18年 12月 (1年9ヶ月間) 上下マート株式会社 駿ヶ関店 (アルバイト)	業種：食品小売業 店頭での接客業務のほか、入荷伝票による受領・検品等の定められた作業手順による仕分け作業をした。 また、残数管理のために帳票記載も行った。	接客マナー、POSシステムの仕組み、取扱方法、棚卸しの必要性と段取りなど在庫管理に関する基本的な知識を得ることができた。また、発注すべき商品の選定方法、そのタイミング、数量などについて店長の指導を受けた。
平成19年 4月～平成21年 11月 (2年8ヶ月) 株式会社左右商事 営業 第2部 営業スタッフ (正社員)	業種：輸入食品の卸売業 新規開拓中心のセールス活動のため提案書の作成やプレゼンテーションを実施した。 その他、受注後の納品管理、代金回収なども行った。	プレゼンテーション作成ソフトの活用、資料作成など営業に関する基本的なノウハウを習得できた。また、正社員ならではの責任の重さのほか仕事の達成感を感じることができた。 新規開拓中心のセールスを行い、大口契約を2件獲得した。
平成22年 1月～平成22年 6月 (6ヶ月) 株式会社国際倉庫 (有期実習型訓練)	業種：貿易、物流業 物流関連の情報システム、法令等に関する基礎知識を座学にて学び、在庫管理、業務改善等に関する演習、業務全般の事務実習を行った。	物流関連の専門的な知識を学び、実践的な訓練を受けることにより、現品管理基礎、棚卸しなどの専門能力について身につけることができた。
		有期実習型訓練、実践型人材養成システムを受講された場合は 職務経歴としても記入できます。

	株式会社大小食品～株式会社左右商事の職務経歴をもとに、キャリア・コンサルティングを実施。 平成21年12月16日 所属 学校法人〇〇専門学校 ジョブ・カード講習修了番号又は登録番号 ○〇-△△-□□ 氏名 相談 花子 株式会社国際倉庫の職務経歴をもとに、キャリア・コンサルティングを実施。 平成22年 7月〇日 所属 学校法人〇〇専門学校 ジョブ・カード講習修了番号又は登録番号 ○〇-△△-×× 氏名 相談 次郎

※キャリア・コンサルタントが使用する欄につき、事前に記入する必要はありません。

☆本様式を就職活動に活用する場合、応募企業に合わせて、例えば、記載する職務経歴の順番を変えたり、ごく短期のものを除いて主要な経歴を記載したりする等の記載の変更が可能です。

～内閣府、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省はジョブ・カードの普及に取り組んでいます～

Ver.2.2

# ジョブ・カード様式3 [キャリアシート]

キャリア・コンサルティング(2回目)  
後の記載例です(訓練受講後)。

氏名	仕事 太郎
----	-------

**就業に関する目標・希望**  
(職務経歴、教育訓練経歴、取得資格等からみた強み、これまでの求職活動や能力評価等を踏まえた今後の課題、能力開発の目標について記述)

これまでの職業経験の中では、アルバイトではあったが上下マート株式会社において商品管理業務に従事し、自分は物流関係の職務に興味が強いことを認識した。これを受け、有期実習型訓練(国際物流コース)を受講した。

これまでの正社員としての経験、アルバイト経験から接客などについて自信があったが、訓練実施企業からの能力評価において、株式会社国際倉庫の評価者からコミュニケーション能力などについて、厳しい評価をいただいた。特に、自分の意見、主張を筋道立てて相手に説明するなどの課題があることがわかった。

このため、現在、自主的にNPO能力開発アカデミーのコミュニケーション基礎通信コースを受講している。

他方で、現品管理基礎、棚卸しなどの専門能力については高い評価をいただいたが、こうした分野の能力向上のため、日本ロジスティックス協会の物流技術管理士の資格取得を目指して、各種参考文献により知識の習得に努めている。

さらに、将来は物流関係の専門性を有しつつ企業経営に参加できるような人材になりたい。このため、在学中に修得した簿記に関する知識を深めた上で、物流コストに関する知識、会社の予算・実績管理や差異分析、経理処理に係る簿記や関連法令、作業生産性や物流品質の指標設定等に係る知識を習得したい。

(希望する職業・職務)	(希望理由等)
物流分野における経営企画、または倉庫運営	小売店は物流業界の最大ユーザーであり、アルバイトではあったが小売店で店長を補助する立場で商品管理を行い、こうしたユーザーの視点から物流のあり方を考えてきた。今般、有期実習型訓練(国際物流コース)に参加し、物流業界における様々な実務に関する知識・技能を身につけたが、ユーザーの立場に立って作業の効率化、コストの低減等について提案できることが自分の強みであると考えている。

平成22年7月〇日 14時30分～15時30分 所属 学校法人〇〇専門学校 電話03-△△△△-●●●● ジョブ・カード講習修了番号 又は登録番号 〇〇-△△-××	(キャリア形成上の課題、支援のポイント)  非常に高い職業意識をもっているので、具体的な講座、資格等の情報提供を中心支援していくことが重要。
	(キャリア意識の形成プロセス)  有期実習型訓練(国際物流コース)への参加により自分の今後の課題をより一層強く認識した。今回のキャリア・コンサルティングにおいて、希望する職業が更に明確化された。
	(その他特記事項)  有期実習型訓練(国際物流コース)を経て自主的に講座を受講するなど、自己啓発の意欲、就労意識は非常に高い。

☆キャリア・コンサルティングを受ける時には過去のキャリアシートもすべてお持ちください。  
※キャリア・コンサルタントが使用する欄につき、事前に記入する必要はありません。

Ver.2.1

～内閣府、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省はジョブ・カードの普及に取り組んでいます～

様式4は訓練実施企業より渡されます

# ジョブ・カード様式4【評価シート】

職業能力形成プログラムにおける  
訓練の型とコース名を記載

訓練の職務 有期実習型訓練(国際物流コース)

訓練参加者氏名 仕事 太郎

上記の者の訓練期間における訓練職務内容と当社としての職業能力についての評価は、以下のとおりですので、今後形成の参考にしてください。

平成22年 6月30日

実習実施企業 (株)国際倉庫 (評価責任者氏名 物流二郎 印)  
(代表者氏名 物流一郎 代表者)

企業実習又はOJTの区分に応じて、訓練生が担当(実習)した業務内容を具体的に記載

## I 企業実習・OJT期間内における職務内容

評価項目	自己評価	企業評価				
能力ユニット	A	B	C	A	B	C
働く意識と形態(自らの職業意識・勤労観を持ち職務に取り組む能力)	○	○	○	(1) 法令や職場のルール、慣行などを遵守している。 (2) 出勤時間、約束時間などの定期的に到着している。 (3) 上司・先輩などからの業務指示・命令の内容を理解して従っている。 (4) 仕事に対する自らの意識や思いを持って、取り組んでいる。 (5) お客様に禮節・満足していただけるよう仕事に取り組んでいる。		

## II 職務遂行のための基本的能力 (「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載)

A: 常にできている B: 大体できている C: 評価しない

評価項目	自己評価	企業評価	評価を行わなかった項目には斜線をつける			
能力ユニット	A	B	C	A	B	C
責任感(社会の一員としての自覚を持って主体的に職務を遂行する能力)	○	○	○	(1) 一旦引き受けたことは途中で投げ出さずに、最後までやり遂げている。 (2) 上司・先輩の上位者や同僚、お客様などとの約束事は誠実に守っている。 (3) 必要な手続や手間を省くことなく、決められた手順どおり仕事を進めている。 (4) 自分が犯した失敗やミスについて、直ぐに責任を負し付け自分で受け止めている。 (5) 次の課題を見据ながら、手がけている仕事に全力で取り組んでいる。		
ビジネスマナー(円滑に職務を遂行するためにマナーの良い対応を行う能力)	○	○	○	(1) 職場においてはさわやかな身だしなみを保っている。 (2) 職場の上位者や同僚などに対し、目的的な挨拶をきちんと行っている。 (3) 状況に応じて適切な敬語の使い分けをしている。 (4) 客様に対し、礼儀正しい対応(お辞儀、挨拶、言葉遣い)をしている。 (5) 効率的・効果的などに基本的なビジネスマナーを実践している。		
コミュニケーション(適切な自己表現・双方の意思疎通を図る能力)	○	○	○	(1) 上司・先輩などの上位者に対し、正確にホウレンソク(報告・連絡・相談)をしている。 (2) 自分の意見や主張を的確に伝達する能力をもっている。 (3) 和やかの心情に配慮しながら、相手の立場や状況に応じて対応している。		

全職種・業務共通

〈中略〉

(総評・コメント) 本人の仕事への意欲・意識は高い。他方、本人の意見が同僚等に上手く伝わらない場面があった。

## III 技能・技術に関する能力

(1) 基本的事項 (「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載)

A: 常にできている B: 大体できている C: 評価しない

評価項目	自己評価	企業評価	評価を行わなかった項目には斜線をつける	評価を行わなかった項目には斜線をつける	評価を行わなかった項目には斜線をつける	評価を行わなかった項目には斜線をつける
能力ユニット	A	B	C	A	B	C
企業倫理と関係者との協同	○	○	○	(1) 自社・業界に (2) 企業活動	評価を行わなかった項目には斜線をつける	評価を行わなかった項目には斜線をつける
安全衛生の取り組み	○	○	○	(1) 職場における災害をあらかじめ防ぐことの重要性を理解し、企 (2) 事場における事故・災害の防止のために必要な行動を積極的に行っている (3) 事場環境に起因した健康障害の防止対策を理解し、その対策に従っている	評価を行わなかった項目には斜線をつける	評価を行わなかった項目には斜線をつける
情報化への対応	○	○	○	(1) 領導との情報交換や自社の事業に係る情報化対策(セキュリティ、不正	評価を行わなかった項目には斜線をつける	評価を行わなかった項目には斜線をつける

〈中略〉

(総評・コメント) 職務遂行のための基本はできている。

(2) 専門的事項(「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載) (評価基準の出所: 厚生労働省「職業能力評価基準」)

A: 常にできている B: 大体できている C: 評価しない

評価項目	自己評価	企業評価	評価を行わなかった項目には斜線をつける	評価を行わなかった項目には斜線をつける	評価を行わなかった項目には斜線をつける	評価を行わなかった項目には斜線をつける
能力ユニット	A	B	C	A	B	C
業務計画・推進基礎(概ね20時間程度)	○	○	○	(1) 仓库サービスの企画・設計に当たって、物量・作業計画・作業体制などの資源ニーズの企画・設計の実施を行う必要なデータとともに効率方法を理解し、自 (2) マネジメント方針・業務計画・推進部門の役割・業務項目・業務プロ (3) 業務に使用する情報端末機器の操作や機器の異常時の対処方法を理解し、正しく取り扱うことができる。	汎用性のある職業能力評価基準	に基づき各企業が作成
現品管理基礎	○	○	○	(1) 現品管理の実務内容と役割を正しく理解し、業務を遂行している。	評価を行わなかった項目には斜線をつける	評価を行わなかった項目には斜線をつける

〈中略〉

(総評・コメント) 物流関係の業務について造詣が深く、関係知識は十分。入社2、3年目のスキルを有する。

# ジョブ・カード様式4-2 [評価シート] (記載例)

訓練番号 4-23-13-02-10-0001

訓練科名 Webクリエイト科

訓練受講者氏名 仕事 太郎

上記の者の訓練期間における当社としての職業能力についての評価は、以下のとおりですので、今後のキャリア形成の参考にしてください。

平成 24年 3月 31日

教育訓練実施機関 株ABC機関

(就職支援責任者氏名・印)

職業 次郎 印

(訓練実施施設の責任者氏名・印)

訓練 三郎 印

## I 訓練期間・訓練目標

訓練期間	訓練時間	訓練目標(仕上がり像)
平成23年10月1日～ 平成24年3月31日	650時間	Webプログラミング等に関する知識および技能を習得し、Webサイトの構築や管理・運営ができる。

## II 知識、技能・技術に関する能力 (「知識、技能・技術に関する評価項目」ごとに、該当する欄に○を記載)

### (1)科目評価

A:到達水準を十分に上回った B:到達水準に達した C:到達水準に達しなかった (評価は、試験結果等に基づき記載されたものです)

科目名	評価			知識、技能・技術に関する評価項目	コード
	A	B	C		
学 コンピュータ概論	<input checked="" type="radio"/>			(1) ハードウェア装置を知っている	G39#010782
	<input checked="" type="radio"/>			(2) ハードウェア、ソフトウェアそれぞれの動作を知っている	G39#010782
ネットワーク概論	<input checked="" type="radio"/>			(1) ネットワークのアーキテクチャとプロトコルを知っている	G39#010602
	<input checked="" type="radio"/>			(2) インターネットの概念やサービス、セキュリティについて知っている	G39#010602
セキュリティ概論	<input checked="" type="radio"/>			(1) コンピュータ犯罪の種類や特徴を知っている	G39#010682
	<input checked="" type="radio"/>			(2) インターネットの概念やサービス、セキュリティについて知っている	G39#010682
接客技術	<input checked="" type="radio"/>			(1) 営業活動における基本マナーを知っている	G39#010431
	<input checked="" type="radio"/>			(2) 安全作業や災害防止について知っている	自社作成
実 IT基本実習	<input checked="" type="radio"/>			(1) 書式通りに文書の作成ができる	G39#010041
	<input checked="" type="radio"/>			(2) 簡単な模架類の作成ができる	G39#010041
	<input checked="" type="radio"/>			(3) イラストデータをベクトルデータに変換して入稿できる	G39#011192
	<input checked="" type="radio"/>			(4) プレゼンテーション実施に関わる補助ができる	G39#010431
実 HTML実習	<input checked="" type="radio"/>			(1) 元デザインを忠実に反映したHTMLコーディングができる	G39#011202
	<input checked="" type="radio"/>			(2) Web標準に準拠したサイト制作ができる	G39#011202
	<input checked="" type="radio"/>			(3) CSSによりページレイアウトを指定できる	G39#011202
実 JAVAプログラミング実習	<input checked="" type="radio"/>			(1) Javaプログラムの基本書式の作成ができる	K130108
	<input checked="" type="radio"/>			(2) Javaプログラムを使用して独自コンテンツを制作できる	G39#011192
	<input checked="" type="radio"/>			(3) Javaプログラムを使用して●●ができる	引用元1参照
技 SQL実習	<input checked="" type="radio"/>			(1) データベース定義ができる	G39#010912
	<input checked="" type="radio"/>			(2) アクセス権限定義ができる	G39#010912
	<input checked="" type="radio"/>			(3) 元となるデータを抽出して必要に応じてデータ変換を行い、データベース環境にデータをロードできる	G39#010912
	<input checked="" type="radio"/>			(4) プロトタイプの作成と利用ができる	G39#010912
技 素材制作実習	<input checked="" type="radio"/>			(1) F lashが使うことができる	G39#011292
	<input checked="" type="radio"/>			(2) 各種写真ソフトウェアを使いこなすことができる	G39#011192
	<input checked="" type="radio"/>			(3) 各種動画ソフトウェアを使いこなすことができる	G39#011192
	<input checked="" type="radio"/>			(4) 各種楽曲制作ソフトウェアを使いこなすことができる	G39#011192
実 Webプログラミング実習	<input checked="" type="radio"/>			(1) cgiやphp等と連携したコンテンツを制作できる	G39#011192
	<input checked="" type="radio"/>			(2) Webブラウザの種類・バージョンで適正に表示・動作することをチェックできる	G39#011202
	<input checked="" type="radio"/>			(3) アクセシビリティを考慮したコーディングができる	G39#011202

評価項目の引用元(企業横断的な評価基準を活用した場合のみ):【引用元1】全国Web●●協会による評価基準

(特記事項)

(2) 訓練の受講を通じて取得した資格(任意)

(例) パソコン検定2級 取得日 平成24年 3月26日

(3) 訓練期間中又は訓練終了後に取得した資格(任意) ※訓練と密接に関わる資格のみを記入

(例) 日商簿記2級 取得日 平成24年 1月15日

III これまでの職務経験や訓練を踏まえた今後の就業の目標・希望

訓練受講者記入欄

(これまでの職務経験から学んだこと)

(訓練から学んだこと)

(今後の就業の目標・希望)

キャリア・コンサルタント記入欄 (仕事の経験・訓練から得た強み、訓練への取組姿勢、就業に向けた意欲等)

平成24年3月1日  
15時30分～16時30分

ジョブ・カード講習修了番号  
又は登録番号  
○○-△△-××

氏名 相談 太郎

～内閣府、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省はジョブ・カードの普及に取り組んでいます～

# ジョブ・カード様式4-3 [評価シート] (記載例)

訓練科名 機械系 ○○加工科

訓練期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日

訓練受講者氏名 学卒 太郎

上記の者の訓練期間における職業能力についての評価は、以下のとおりですので、今後のキャリア形成の参考にしてください。

平成 25年 3月 31日

公共職業訓練実施機関 ○○県立△△専門校

(訓練実施施設の施設長 氏名・印)

訓練 花子 印

A:到達水準を十分に上回った B:到達水準に達した C:到達水準に達しなかった

系 科	科 目 名	訓 練 時 間 数	成 績
学 科	安全衛生	36	A
	機械工学概論	34	B
	電気工学概論	24	A
	NC工学概論	34	A
	生産工学概論	24	B
	材料力学	34	A
	材料	24	A
	製図	34	A
	機械工作法	68	A
	測定法	24	A
	切削加工法及び研削加工法	68	A
	金型工作法	68	B
	精密加工法	36	A
	機械保全法	24	A

系 科	科 目 名	訓 練 時 間 数	成 績
実 技	安全衛生作業法	24	A
	コンピュータ操作基本実習	80	A
	製図基本実習法	68	B
	測定及びけがき実習	48	A
	NC工作実習	92	A
	切削加工及び切削加工実習	90	A
	機械工作実習	68	A
	精密加工実習	68	A
	機械保全実習	36	A
	CAD/CAM/NC作業	84	B
ものづくり	ものづくり作業	100	A
	金型工作作業	170	A

# 職業キャリアが長い方向けのジョブ・カード様式について

## 職業キャリアが長い方向けのジョブ・カード様式の活用方法

- 高年齢者雇用安定法に基づき、事業主が高年齢離職予定者に交付する「求職活動支援書」
- 高年齢離職予定者が、求職活動に際して作成する履歴書又は職務経歴書

## 従来様式との主な相違点

- 様式5(キャリアシート)に「事業主が行う再就職援助措置」を記載する欄を追加
- 職務経歴、学習歴・訓練歴、免許・取得資格については、登録キャリア・コンサルタントのみならず、事業主による確認も可能

これらにより、求職活動支援書としての利用が可能に。

(参考): 求職活動支援書とは

事業主都合の解雇等により離職予定の高年齢者等(45歳以上65歳未満)が希望するときに、本人に交付する書面。高年齢者等の職務の経歴、職業能力等の再就職に資する事項及び事業主が講ずる再就職援助措置を記載するもの。

## 様式1

## ジョブ・カード【総括表】

ふりがな	すいしん いちろう	E-mail アドレス	
氏名	推進一郎 	aaabbb @ mh1w.jp	
HP・プロフアドレス	<a href="http://aaabbb.mh1w.ne.jp">http://aaabbb.mh1w.ne.jp</a>		
昭和・平成	27年7月	30日生(56歳)	(男・女)
ふりがな			
〒	100-8916		
現住所	東京都千代田区霞が関1-2-2		
(電話)	03-5253-1111		
ふりがな			
〒	-		
連絡先	同上		
(電話)	-		

写真添付

(上半身脱帽正面背景なし・最近3か月以内撮影)

## 職務経歴

年月	就業場所(会社名)・職務概要(会社名)・業種	特記事項
昭和50年4月～53年3月	株式会社霞ヶ関商事 経理(正社員)	
昭和53年4月～平成20年9月	株式会社霞ヶ関システム 会計経理システムの営業。(正社員) ※平成12年4月～20年9月は本社営業部営業第一課長	事業縮小のため勤務退職

## 学習歴・訓練歴

年月	就学場所(会社名)・専修教育・訓練機関名・学科(コース)名等
昭和46年3月	東京都立霞ヶ関高等学校普通科 卒業
昭和46年4月	霞ヶ関大学経済学部経済学科 入学
昭和50年3月	霞ヶ関大学経済学部経済学科 卒業

## 様式1(総括表2)

ふりがな 氏名	すいしん いちろう 推進 一郎 	昭和・平成 27 年 7 月 30 日生	男 女
------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------	--------

資格・免許			社会体験活動歴(ボランティア、サークル活動など)	
取得年	名称	実施・認定機関名	時期	活動内容
昭和49年	普通自動車第一種運転免許	東京都公安委員会	平成10年～現在	近隣の小学校における土日教室の講師
昭和51年	日本商工会議所 簿記検定3級	日本商工会議所		
昭和52年	日本商工会議所 簿記検定2級	日本商工会議所		
平成9年	TOEIC 750点	財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会		

パソコン活用	(オペレーションシステム) ウィンドウズ	(ワープロ) ワード	(表計算) エクセル	(その他) パワーポイント等
--------	-------------------------	---------------	---------------	-------------------

志望動機(応募先決定時に記載)	趣味・特技・得意分野など(自己アピール)
<p>御社は、数多くの先駆的で優れた商品を開発・販売している会社であり、股ヶ関システム在籍(本社営業部営業第一課長)時に取引をさせていただいた関係で、以前から関心をもっておりました。</p> <p>御社では、昨年度より△△分野に参入されておりますが、前職では同分野でも多くの新規開拓を手がけており、そのノウハウ・経験を活かし、御社の業績の拡大や顧客満足度の向上に必ず役立てることができると考えています。</p>	<p>平成10年から続いている近隣の小学校における土日教室では、趣味でもある囲碁・将棋を子ども達に教えており、分かりやすく物事を教える能力も培っています。</p>

労働条件等についての希望	正社員希望。	通勤時間 約 1 時間 分	配偶者 <input checked="" type="checkbox"/> ・無	配偶者の扶養義務 <input checked="" type="checkbox"/> ・無	扶養家族数 (配偶者を除く) 1 人
--------------	--------	---------------------	-----------------------------------------------	----------------------------------------------------	--------------------------

様式2

## ジョブ・カード [職務経歴]

ふりがな 氏名	すいしん いちろう 推進 一郎	昭和・平成 27年 7月 30日生	男・女
------------	--------------------	-------------------	-----

## 職務経歴

年月 ～年月	会社名・所属・ 職名(雇用形態)	職務の内容	キャリア・コンサルタント記入欄 /企業による確認	職歴の 証明
① 昭和50年4月～53年3月 (3年間)	株式会社霞ヶ関商事・経理部・係員(正社員)	経理部の事務職として、決算書の作成に携わるとともに、リース契約等の締結業務を行いました。	左記を基にキャリア・コンサルティングを実施。 平成20年9月27日 所属 ○○公共機関安定期所 電話 03-5633-2280 ♪♪♪♪♪講習備了番号 又は音読番号 氏名 相坂 花子 07-10-125	雇用保険 データ
職務の中で学んだこと、得られた知識・技能、実績・アピールポイント				
② 昭和53年4月～平成20年9月 (30年6ヶ月間)	株式会社霞ヶ関システム・営業部・係員～課長(正社員)	営業部の営業職として、幅広い業界に対して会計経理システムの営業を行いました。	左記の職務経歴を証明します。 平成20年9月25日 会社名 株式会社霞ヶ関システム 代表者 代表取締役社長 霞ヶ関 一郎 所在地 東京都霞ヶ関○一〇一〇 電話 03-○○○○一×××	会社印
職務の中で学んだこと、得られた知識・技能、実績・アピールポイント				
職務の中で学んだこと、得られた知識・技能、実績・アピールポイント				

※採否に当たって特に重視する職務経歴等については企業におかれてもご確認をお願いします。

Ver.1.2

～内閣府、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省はジョブ・カードの普及に取り組んでいます～

様式2(個票)

## ジョブ・カード [職務経歴]

ふりがな 氏名	すいしん いちろう 推進一郎	昭和・平成 27年 7月 30日生	男 女
------------	-------------------	-------------------	--------

職務経歴 ②			
会社名/事業概要等	職位又は雇用形態 (在籍期間)	キャリアコンサルタント記入欄 /企業による確認欄	履歴の 証明
(会社名) 株式会社霞ヶ関システム (事業内容) 会計経理システムの販売 (資本金) 9億円 (従業員数) 250人 (事業所数) 東京、名古屋、大阪の3か所	(職位) 主任(昭和60年4月～平成2年3月) 課長代理(平成2年4月～平成12年3月) 課長(平成12年4月～平成20年9月) (在職期間) 昭和53年4月～平成20年9月	左記の職務経歴を証明します。 平成20年9月25日 事業所名 株式会社霞ヶ関システム 代表者 代表取締役社長 霞ヶ関 所在地 東京都霞ヶ関〇一〇一〇 電話 03-XXXX-XXXX	会社
職務	内容	実績、アピールポイント(本人記入欄)	
営業	・中小企業(ベンチャー企業等)を対象とする新規開拓、ビジネスサポート ・霞ヶ関地区大手企業(売上高10億円以上)を対象に新規開拓営業 ・霞ヶ関地区パートナーの営業サポート	・新規開拓営業では、社長賞を過去2回受賞しています。 ・業態、企業規模を問わず、顧客ニーズを踏まえた営業ができます。	
マーケティング	・展示会への出展による新製品の拡販 ・専門誌への記事広告の執筆、掲載のアレンジ ・アンケート調査による営業戦略の確立	アンケート調査等を通じ、顧客からのフィードバックを収集・分析し、現在の主力商品の開発に貢献しました。	
マネジメント	・部下15人のマネジメント ・パートナー企業の売上管理	部下のマネジメントでは、仕事の割り当て、裁量の与え方等、部下のやる気を引き出せるよう心がけ、チームとしての営業成績だけでなく、部下のキャリア形成にも意をくださいました。	

様式3

## ジョブ・カード【学習歴・訓練歴】

ふりがな 氏名	すいしん いちろう 推進 一郎	昭和・平成 27 年 7 月 30 日生	男 ・女
------------	--------------------	----------------------	---------

## 学習歴・訓練歴

年月(期間) ※年月(期間)	学校・実習企業 教育訓練機関名	学部・学科 コース名	専攻科 教育訓練の内容	キャリア・コンサルタント 会社による確認	確認書 手書き
昭和43年4月 ～46年3月	東京都立横ヶ丘高等学校	普通科		左記学歴と右記書により確認。 平成20年9月27日 所轄 ○○公共職業安定所 電話 03-5638-2280 ジョブ・カード講習修了番号 又は登録番号 07-13-125 氏名 相談 花子	卒業証書
昭和46年4月 ～50年3月	横ヶ丘大学	経済学部経済 学科	マクロ経済学	左記学歴と右記書により確認。 平成20年9月27日 所轄 ○○公共職業安定所 電話 03-5638-2280 ジョブ・カード講習修了番号 又は登録番号 07-13-125 氏名 相談 花子	卒業証書

※採否に当たって特に重視する学習歴等については企業におかれてもご確認をお願いします。

Ver.1.2

～内閣府、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省はジョブ・カードの普及に取り組んでいます～

様式4

## ジョブ・カード [免許・取得資格]

氏名

すいしん いちろう  
推進一郎

昭和・平成 27年 7月 30日生

男  
・  
女

## 免許・取得資格

取得年月	資格名称	実施機関	内容等(本人記入)	キャリアコンサルタント登録証書 /企業による確認欄
昭和49年6月	普通自動車第一種運転免許	東京都公安委員会		免許証により左記を確認。 平成20年9月27日 所属 ○○公共職業安定所 電話 03-5638-2280 ジョブ・カード講習修了番号 又は登録番号 07-13-125 氏名 相談 花子
昭和51年6月	日本商工会議所簿記検定3級	日本商工会議所	経理関連書類の読み取りができ、取引先企業の経営状況を数字から理解できます。	合格証書により左記を確認。 平成20年9月27日 所属 ○○公共職業安定所 電話 03-5638-2280 ジョブ・カード講習修了番号 又は登録番号 07-13-125 氏名 相談 花子
昭和52年6月	日本商工会議所簿記検定2級	日本商工会議所	簿記検定3級の上位資格であり、財務諸表を読みることができ、企業の経営状況を把握することができます。	合格証書により左記を確認。 平成20年9月27日 所属 ○○公共職業安定所 電話 03-5638-2280 ジョブ・カード講習修了番号 又は登録番号 07-13-125 氏名 相談 花子
平成9年9月	TOEIC 750点	財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会	海外の商社と英語による商談を行うことができ、定型的な取引ならば、通訳なしにまとめることができます。	合格証書により左記を確認。 平成20年9月27日 所属 ○○公共職業安定所 電話 03-5638-2280 ジョブ・カード講習修了番号 又は登録番号 07-13-125 氏名 相談 花子

※採否に当たって特に重視する資格等については企業におかれてもご確認をお願いします。

～内閣府、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省はジョブ・カードの普及に取り組んでいます～

Ver.1.2

様式5

## ジョブ・カード【キャリアシート】

ふりがな 氏名	すいしん いちろう 推進一郎	昭和・平成 27年 7月 30日生	男・女
------------	-------------------	-------------------	-----

## 就業に関する目標・希望

(職務経歴、教育訓練経歴、取得資格等からみた強み、これまでの業務遂行、求職活動や能力評価等を踏まえた今後の課題、能力開発の目標について記述)

本社の営業部営業第一課長をつとめた株式会社霞ヶ関システムでは、長期間にわたって様々な業態・規模の企業等に対する会計経理システムの営業に携わり、社長賞2回の受賞を含め、多くの成果を上げてきました。また、営業のみならずマーケティングや部下のマネジメントの経験も積んでおり、個別の商談だけではなく、営業戦略を立て、その目標を達成するためにチームを統率していくためのノウハウ、各方面との調整能力も備えています。

さらに、技術革新の速度の速い業界に身を置いてきた関係で、商品知識の更新など、環境変化に即応できる対応力も身に付いています。

また、海外にも関連会社があった関係上、仕事でも英語を用いることもあり、英語力については自信があります (TOEIC750点を取得)。

(希望する職業・職務)	(希望理由等)
営業	商談のノウハウや新規顧客開拓の手法、チームとしての営業戦略の立て方など、これまで培った知識・経験を活かせる仕事に就きたいと考えているので、引き続き営業職を希望します。

## 事業主が行う再就職援助措置

(再就職準備セミナーの開催情報提供、受講料減額、受講に対する休暇付与、受講費用の負担等、事業主が行う再就職援助措置を記述)

- キャリアの相談し、職務経歴の書き方及び面接の受け方等を中心とした再就職準備講習会の開催(平成20年7月14日～18日までの5日間)
- 求職活動に対する休暇付与(20日間)、休暇には有給休暇と同等の賃金を支給)
- 関連企業の求人情報や業界内の市場動向に関する情報の提供(平成20年3月1日～9月30日)

作成日：平成20年9月26日  
 事業所名：株式会社霞ヶ関システム  
 代表者：代表取締役社長 岩崎一郎  
 所在地：東京都渋谷区渋谷一丁目  
 電話番号：03-5000-0000-×××  
 健康保険適用事業所登録番号：00000-000  
 ○○○○-○  
 (再就職援助担当者)人事課長 霞ヶ関 久郎  
 (離職予定期)平成20年9月30日  
 (被保険者登録)

## キャリア・コンサルティング実施記録

(キャリア形成上の課題、支援のポイント)	(キャリア意識の形成プロセス)
上記を基にキャリア・コンサルティングを実施。 平成20年9月27日 所属：○○公共職業安定所 電話：03-5638-2280 ジョブ・カード講習修了番号 又は登録番号：07-13-125  氏名：相談 花子	職務経験を踏まえた自分の強みについて理解がなされている。今後も、再就職先での職務の遂行を通して職業キャリアを積み重ねていけると考える。

※キャリア・コンサルティングを受ける時には過去のキャリアシートもすべてお持ちください。

Ver.1.2

～内閣府、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省はジョブ・カードの普及に取り組んでいます～

# 学生用ジョブ・カード様式(記載見本)

## ジョブ・カード様式1 [履歴シート]①

平成 年 月 日現在

ふりがな	しごと たろう	E-mail アドレス	写真添付 (縦40mm、横30mm、 上半身脱帽正面背景 なし・最近3か月以 内撮影)
氏名 仕事 太郎		abcdef@mhlw.jp	
昭和 <b>平成</b>	2年8月	12日生 (21歳)	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
ふりがな とうきょうとちよだくかすみがせき 〒 100-8916		応募先決定後に応募先への提 出日を記入してください。	
現住所 東京都千代田区霞が関1-2-2			
(電話) 〇〇-xxxx-△△△△ (携帯電話) 〇〇-xxxx-△△△△			
ふりがな	〒 -		
連絡先 (電話) _____ (携帯電話) _____			

履歴書の要領で記入しましょう。

### 学習歴・訓練歴

年	月	教育・訓練機関名、学科(コース)名、内容 等
平成18	3	東京都立霞ヶ関中学校 卒業
平成18	4	東京都立霞ヶ関高等学校 普通科 入学
平成21	3	東京都立霞ヶ関高等学校 普通科 卒業
平成21	4	千代田大学経済学部経済学科 入学 (マクロ経済学専攻)
平成22	4	A英語専門学校 国際ビジネスコース 入学
平成22	9	A英語専門学校 国際ビジネスコース 卒業

「学生用ジョブ・カード様式[学校活動歴シ  
ト]①」の「学校の課程以外で学んだ学習  
歴」欄に記載した事項も記入してください。

### 職務経歴

年月	年月	就業先・職務概要 等
		特になし

- ・社会人経験のある方のみ記入してください。
- ・職務経歴のない学生の場合は、上記の「学習歴・訓練歴」と、項目の順序を入れ替えて作成することができます。

※学習歴・訓練歴欄には、受講中の職業訓練も記入してください。

Ver.2.1

～内閣府、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省はジョブ・カードの普及に取り組んでいます～

# ジョブ・カード様式1【履歴シート】②

氏名

仕事 太郎

- ・免許、資格が証明している能力を記入しましょう。ただし、運転免許など一般的な免許、資格については、「内容 等」欄の記入は不要です。
- ・取得した理由などについての記載もできます。
- ・資格・免許欄に記入しきれない場合は、ジョブ・カード様式1【履歴シート】続紙に追加記入してください。

## 資格・免許

取得年月	名称	実施・認定	
平成21年8月	普通自動車第一種運転免許	東京都公安委員会	
平成22年10月	TOEIC 750点	財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会	国際コミュニケーション英語能力を測る世界共通のテストです。 英語能力の実力を知るために受験しました。

## 自己PR(趣味・得意分野・社会体験活動(ボランティア、サークル活動など))

学生用ジョブ・カード様式【パーソナリティシート／キャリアシート】を参考に応募前に記載しましょう。

## 志望動機(応募先決定時に記載)

応募先決定時に記入してください。

労働条件等についての希望

応募先決定時に記入してください。

通勤時間  
約 時間  
分

配偶者  
有・無

配偶者の扶養義務  
有・無

扶養家族数  
(配偶者を除く)  
人

# 学生用ジョブ・カード様式 [学校活動歴シート]①

平成22年6月1日現在

氏名 仕事 太郎

- 必要に応じて、学んだ時間や期間を記載することができます。
- 編入した場合は編入前の学校で学んだ学習歴を記載することもできます。

学校の課程で関心を持つて取り組んだこと・取り組んでいること  
科目名、テーマ、論文等 関心を持った理由、内容 学んだこと、得られたもの

3～4年生でのゼミ活動 (テーマ：開発経済学)	<p>大学で経済学を学ぶようになってから、発展途上国における経済成長に関心を持つようになり、より深く追求してみたいために考えた。</p> <p>また、ゼミに所属する先輩たちが、みんな活発な雰囲気だったので、自分の性格にマッチしていると思った。</p>	<p>担当教授がとても厳しく、文献の扱い方や幅広い視点から複眼的にテーマを捉えることの重要性を学ぶことができた。その結果、東アジアの貧困国に対して抱いていた印象が大きく変わった。</p> <p>また、ゼミで扱うテーマを調べる過程で、大学の先輩や友人と、数時間に及ぶ議論を行う機会が何度もあり、その度に、かけがえのない仲間を持てたことに対する充実感を得られた。</p>
卒業論文（テーマ：中国の経済発展が東アジア経済へ与える影響に関する一考察）	<p>先進国の経済成長が伸び悩む中、近年の中国のGDP成長率は9～10%で推移しており、その要因を探るとともに、東アジア経済全体に及ぼす影響を自分なりにまとめてみたいと考えた。</p>	<p>テーマについて調べれば調べるほど、問題の奥深さを知り、設定したテーマがやや大き過ぎることを痛感した。現在も、担当教授のアドバイスを受けつつ論文をまとめている途中だが、複雑な問題を解きほぐしていく過程に爽快感を感じている。</p>

学校のキャリア教育で実施される科目・プログラム

- インターンシップについては、差し支えなければ、企業名を記入することもできます。
- 編入した場合は編入前の学校で学んだ学習歴を記載することもできます。

年月～年月	科目・プログラム名	内容	備考
平成22年6月	O B O G 交流セミナー	各分野で活躍中の大学OB、OGの方々から学生時代をどう過ごし、それが現在の仕事にどう関連するか等についての話を伺った。	短い学生時代をいかに目的意識を持って過ごすことが重要かについての認識が深まった。
平成22年10月	キャリアデザイン講座	グループワークを通じて、自分らしいキャリアデザインの描き方を考える。	自分の望む働き方が何か、どんな仕事に興味を引かれるか等について気付きがあった。

学校の課程以外で学んだ学習歴

※在籍している学校以外の教育機関などで学んだものを記載

年月～年月	教育機関名、コース名	内容・目的	学んだこと、得られたもの
平成22年4月～平成22年9月	A英語専門学校 国際ビジネスコース	仕事に役立つ英語を体系的に学びTOEICの高得点を目指すもの	英文資料や書籍を読むスピードが上がった。

※記入欄が不足する場合又は余分な場合は、適宜欄の追加・削除や行の幅の調整を行ってください。

～内閣府、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省はジョブ・カードの普及に取り組んでいます～

## 学生用ジョブ・カード様式 [学校活動歴シート]②

氏名 仕事 太郎

### アルバイト歴

業務や職種の内容等を具体的に記入しましょう。

年月～年月	内容	学んだこと、果たした役割、貢献したこと
平成21年10月～	食品小売業の店舗における接客業務	日頃接客時に明るく丁寧な対応を心がけることにより、お客様からの感謝の声をいただくことがあり、コミュニケーションの大切さを学んだ。

### 社会体験活動(サークル、ボランティア活動、正課外のインターンシップ、留学等)、その他の活動

年月～年月	内容	学んだこと、果たした役割、貢献したこと
平成21年4月～	吹奏楽部においてトランペットのパートを担当している。	定期演奏会に向けて、部員が一丸となって練習に取り組む際にチームワークの大切さやチームで一つのことを成し遂げる達成感を学んだ。
平成23年8月～9月	インターンシップとして、食品卸売業で営業部の事務職として、会議資料の作成の補助を行った。	食品の営業部の仕事内容や雰囲気について、業務の補助をする中で実感できた。 作成の補助を行った会議資料について、社員の方々から分かりやすくまとまっている旨のコメントをいただいた。

※ 記入欄が不足する場合又は余分な場合は、適宜欄の追加・削除や行の幅の調整を行ってください。

※ 高等学校入学以降の活動歴を記載することができます。

～内閣府、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省はジョブ・カードの普及に取り組んでいます～

# 学生用ジョブ・カード様式【パーソナリティ／キャリアシート】

氏名 仕事 太郎

## パーソナリティ

### 日常、興味・関心

(日常の活動・行動で継続して行っていること、日頃大切にしている又は努力していること、興味・関心を持っていることなどを記入)

大学入学を契機に一人暮らしを始めたが、週末にジョギングを10キロ走ることで平日の勉強とメリハリのある生活を意識付けて続けている。定期的な運動を習慣化することで、最近では、健康・体力面のアップとともに、ポジティブな精神づくりに役立っていると実感している。

また、国内外を問わず、政治、経済等の世の中の動きに关心があり、新聞や経済誌に意識的によく目を通すよう心がけている。開発経済学のゼミを選択していることもあり、最近では、BRICsの経済発展のゆくえに关心を抱いている。中でも中国は、難しい内政問題を抱えながら急激な経済成長を遂げており、今後の動向に注目している。

### 得意なこと、苦手なこと

(自分の長所・強み、苦手なこと、苦手なことを克服するために努力していることなどを記入)

短時間で他者と親しい関係を築くのが得意である。こうした性格を活かし、昨年の大学の吹奏楽部への新入生勧誘の際、15人の勧誘に成功し、部の活性化に貢献した。また、インターンシップ先の食品会社では、社員の方々と打ち解け、同社の最新の野菜栽培の実証実験を見学するという貴重な経験をすることができた。

インターネットや文字の打ち込みはできるが、Excelの関数やPowerPointによるプレゼン資料の作成が苦手なため、克服するために専門書で勉強を行っており、社会人になるまでに、パソコンの基本的な能力を身につけたいと考えている。

## キャリア・ビジョン

(将来取り組みたい仕事とその理由、仕事を通じて達成したい目標などを記入)

仕事を通じて成長を続けること、社会に貢献することを意識しながら、自分に与えられた仕事に全力で取り組んでいきたい。また、将来は、英語力をより一層向上させて海外勤務を経験するとともに、幅広い様々なスキルを磨き、スケールの大きい仕事を任されるよう努力したい。そのためにも、まずは一つひとつの小さな仕事に粘り強く取り組み、自らの糧としていきたい。さらに、職場の上司や同僚、取引先の関係者等の仕事を通じて知り合った縁を大切にし、相手の立場にも配慮しながら、業務目標を達成していくことを目指したい。

学生用ジョブ・カードでは、登録キャリア・コンサルタントだけでなく、教員もコメントを記入することができます。

## 教員記入欄(※)

(教員から見た本人の強み、学習意欲、就業意欲、今後期待できること等)

ゼミの活動において、ゼミに所属する他の学生とも積極的にコミュニケーションを図っており、コミュニケーション能力は高いと感じる。

学習面においても、問題点について指摘した際は、前向きに取り組む姿勢も見られ、こつこつと努力をしていたことが評価できる。

就業先においても、同僚と積極的にコミュニケーションを図り、何事にも前向きに取り組むことで、大きな成果を上げることが期待できる。

相談を行った日時、所属学校名(学部・学科)、  
氏名を記入してください。

平成24年〇月〇日  
14時00分～15時00分  
千代大学 経営学部教授 職業 花子

## キャリア・コンサルタント記入欄(※)

(キャリア・コンサルタントから見た本人の強み、就職活動への取組姿勢、就業意欲等)

就職活動に向け本人の目標が明確になっており、目標に向けて英語力の向上やパソコンの能力を身につけるなど積極性を感じられるため、就業意欲は高い。

また、本人の強みについて自己理解も進んでおり、何事にも前向きに取り組む姿勢が見られることや努力を続ける強い意志を感じることができる。

キャリア・コンサルティングを行った日時、所属、  
電話番号、ジョブ・カード講習修了番号又は登録番号、  
氏名を記入してください。

平成24年〇月△日  
13時00分～14時00分  
所属 千代大学 キャリア支援センター  
電話03-△△△△-〇〇〇〇〇〇  
ジョブ・カード講習修了番号又は登録番号  
〇〇-△△-××  
氏名 相談 太郎

※教員等またはキャリア・コンサルタントが使用する欄につき、事前に記入する必要はありません。

※教員、キャリア・コンサルタントのいずれが記入するかは、ケースにより異なります。

～内閣府、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省はジョブ・カードの普及に取り組んでいます～

# ジョブ・カード制度について

## キャリア・コンサルティングの実施

職務経歴などを記入したジョブ・カードの交付  
約105万人(H26.2)

ジョブ・カード  
履歴シート、職務経歴シート、  
キャリアシート  
を活用

職務経歴・学歴・訓練歴等を整理  
職業意識やキャリア形成上の課題の明確化

「これまでの経験をもとに自分の長所を説明できるようになつた」  
「実現可能なやりたい仕事の内容を説明できるようになつた」

学生

学生用ジョブ・  
カードを活用

(大学等)  
学習歴・インターンシップ・アルバイト歴等を整理

キャリア意識の醸成、職業意識の明確化

## 職業訓練の実施

(職業能力形成プログラム)

- 雇用型訓練  
企業が正社員経験に恵まれない者を雇用して訓練実施
  - ・有期実習型訓練
  - ・実践型人材養成システム
  - ・若者チャレンジ訓練

- 公共職業訓練（離職者訓練、学卒者訓練）  
主に雇用保険受給者が対象

- 求職者支援訓練  
雇用保険を受給できない者が対象

## 職業能力の評価

訓練修了者に対する評価を記入した  
ジョブ・カードの交付

ジョブ・カード  
評価シート  
を活用

訓練修了者

(訓練実施企業、訓練実施機関)  
訓練修了後に職業能力評価を行い、  
その結果をジョブ・カードに記入



訓練実施企業で就職  
他の企業で就職

「ジョブ・カード作成で自分の不足しているスキルが明らかになつた」「訓練実績として他社の求職活動に活かせるので安心」

# キャリア・コンサルティングについて

## ○「キャリア・コンサルティング」とは…

適性や経験等に即した職業選択や自己啓発を支援する相談をいい、個人やグループに対する相談支援だけでなく、企業の職業能力開発制度や学校のキャリア教育プログラムの設計・運用・評価等までを含むもの。

## ○「キャリア・コンサルタント」とは…

キャリア・コンサルティングを担う人材であり、キャリア・コンサルタント（1級・2級）、標準レベルキャリア・コンサルタント及び登録キャリア・コンサルタントから構成され、平成14年度から24年度末までに約8万1千人が養成されている。

## キャリア・コンサルティング普及促進事業

- ①ジョブ・カード講習の実施
  - ・ジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティングの実施を担う者を養成するため、受講者の知識やスキルに応じた講習を実施。
- ②キャリア・コンサルタントの資質確保
  - ・キャリア・コンサルタントに対して助言・指導機会を提供。
- ③キャリアエンジニアリングのためのツール標準化・キャリア・コンサルティング手法の開発及び普及
- ④キャリア・コンサルティングに関する調査研究
  - ・キャリア・コンサルタントの能力基準や役割、あり方等に関する専門的調査研究を行い、報告書を取りまとめ。

## キャリア相談メール事業（新規）

- ・若年労働者を対象に、インターネットを通じて無料でキャリア・コンサルティングを受けることができる機会を整備。

## キャリア教育プログラム開発事業（新規）

- ・大学等におけるキャリア教育のためのプログラムを開発するとともに、プログラム実施に必要な教材を開発。

## 若年労働者等キャリアアップ支援・相談事業（新規）

- ①職業能力開発の支援のためのキャリア・コンサルタント向け研修プログラムの開発
  - ・中長期的なキャリア形成を支援するためのキャリア・コンサルティングに従事するキャリア・コンサルタントに、必要なスキルを身に付けさせるための研修プログラムの開発。
- ②職業能力開発の支援のためのキャリア・コンサルタント向け研修の実施
  - ・中長期的なキャリア・コンサルティングに従事するキャリア・コンサルタントへの研修の実施。
- ③中長期的なキャリア形成を支援するためのキャリア・コンサルティングシンサルティング等の実施
  - ・適切な教育訓練の選択を行うことができるよう、キャリア・コンサルティングを実施。
  - ・即戦力となるキャリア・コンサルタントの養成の促進。

## キャリア教育専門人材養成事業

- ・大学等のキャリア教育やその支援に携わる者を対象に、実践的なキャリア教育をサポート・推進するための専門性を備えた人材の養成のための講習を実施。

## キャリア・コンサルタントについて

- 個人の適性や経験等に即した職業選択や能力開発を支援する相談(キャリア・コンサルティング)を担う人材。
- 資格を有する「キャリア・コンサルティング技能士」、「標準レベルキャリア・コンサルタント」のほか、ジョブ・カード講習(概ね8時間)を修了した「登録キャリア・コンサルタント」から成る。

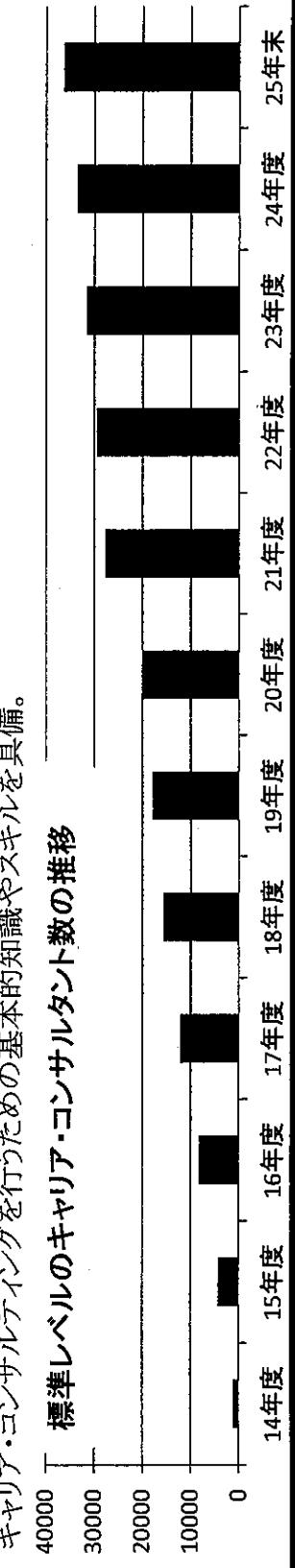
※キャリア・コンサルタント養成数は、資格を有さない登録キャリア・コンサルタントを含め約81,000人(H25年3月末現在)

### キャリア・コンサルティング技能士(1級・2級)

- 技能検定職種のひとつとして実施されているキャリア・コンサルティング技能検定(1級(指導レベル)及び2級(熟練レベル))合格者。平成25年3月末現在で約4,000人

### 標準レベルのキャリア・コンサルタント

- キャリア・コンサルタント養成講座(140時間)。厚生労働省が示した養成モデルカリキュラムを満たすものの受講等を経て、キャリア・コンサルタント能力評価試験に合格した者等。平成25年3月末現在で約37,000人
- ※ キャリア理論、カウンセリング理論、職業能力開発、人事労務管理・労働関係法の知識、カウンセリング・スキル、適性検査等、キャリア・コンサルティングを行うための基本的知識やスキルを具备。



### 登録キャリア・コンサルタント(ジョブ・カード講習受講者等)

- ジョブ・カード講習(※)(3時間以上)を修了した者等。

※ ジョブ・カード制度の概要等

※ 人事・労務関係業務の経験がある等一定の要件を満たす者も受けれることがある。

# 職業能力形成プログラム

雇用型訓練	実践型システム養成訓練	公共職業訓練		求職者支援訓練
		離職者訓練	就職訓練	
有期実習訓練	※平成25年度まで受付終了	新たに雇い入れた又は従来から雇用されている15歳以上45歳未満の労働者	新たに雇い入れた又は従来から雇用されている35歳未満の非正規雇用労働者	ハローワークの求職者
		新たに雇い入れた又は従来から雇用されている15歳以上45歳未満の労働者	新たに雇い入れた又は従来から雇用されている35歳未満の非正規雇用労働者	高等学校卒業者等
		6ヶ月～2年	3ヶ月～2年	雇用保険を受給可能な者
		3ヶ月～6ヶ月	3ヶ月～1年 (日本版デュアルシステムについては、標準4ヶ月(委託訓練コースの場合は、座学先行コースの場合))	雇用保険を受給不能な者
		3ヶ月～2年	6ヶ月～1年 1年または2年	雇用保険を受給不能な者
		企業に雇用されて、実践的な訓練を行うことにより、正社員への転換を図る。	企業に雇用されて、実践的な訓練を行って、正社員への転換を図る。	民間の教育訓練機関を活用し、基礎的能力から実践的能力までの習得を図る。
	対象者	訓練期間	主な目的	民間の教育訓練機関において、再就職に必要な知識及び技能の習得を得を図る。

# 雇用型訓練に係る助成金について

名称 若年者人材育成・定着支援金 奨励金 <H26.3.31終了>	非正規雇用労働者育成支援奨励金 (日本再生人材育成支援事業) <H26.3.31終了>	キャリアアップ助成金 (人材育成コース)	キャリア形成促進助成金 (認定実習併用職業訓練コース)
訓練の名称  大企業 (活用内は)	若者チャレンジ訓練  正社員雇用奨励金 1人100万円 ※1年経過毎に50万円	有期実習型訓練  OJT 実施助成700円(700円)/1H 1人1月15万円	実践型人材養成システム  OFF-JT 賃金助成800円(500円)/1H 経費助成1/2  OFF-JTの訓練時間数に応じた 金額  100時間未満 10万円(7万円) 100時間以上200時間未満 20万円(15万円) 200時間以上 30万円(20万円) ※実費が上記を下回る場合は実費を 限度  OJT 実施助成700円(700円)/1H
助成限度(額)  大企業 業種及び 企業規模 受講者の 年齢制限	年度60人月  業種制限なし 大企業・中小企業 35歳未満	年度500万円  業種制限有 (健康、環境、農林漁業分野等) 大企業・中小企業 なし	年度1,000万円  業種制限なし 大企業・中小企業 なし 15歳以上45歳未満

# 職業能力評価基準

## 1. 概要

- 職業能力評価基準は、サービス産業の増加など産業構造の変化や労働移動の増加の下で、職業能力が適切に評価される社会基盤づくりとして、平成14年から国と業界団体と連携の下で策定に着手。
- 技能検定制度が力江北していらない分野を含めた幅広い業種・職種を対象に、各企業において、この基準を力スタマイズの上、能力開発指針、職能要件書及び採用選考時の基準などに活用することを想定。

## 2. 内容

- 仕事をこなすために必要な「知識」や「技術・技能」に加えて、どのように行動すべきかといった「職務遂行能力」を、担当者から組織・部門の責任者まで4つのレベルに設定し、整理・体系化。
- 平成20年度からは、ジョブ・カード制度で使用する「モデル評価シート」に成果を活用するとともに、平成22年度からは、人材育成のための活用ツールとして「キャリアアップ」及び「職業能力評価シート」を作成。

## 3. 実績

- 業種横断的な経理・人事等の事務系9職種、電気機械器具製造業、ホテル業など50業種で完成。(平成25年度現在)

### (業種ごとの策定状況)

建設業 (7業種)	2015年1月 完成	2015年5月 完成	2015年10月 完成	2015年12月 完成	2015年1月 完成	2015年6月 完成	2015年9月 完成	2015年12月 完成	2016年2月 完成	2016年5月 完成	2016年8月 完成	2016年11月 完成	2017年2月 完成	2017年5月 完成	2017年8月 完成	2017年11月 完成	2018年2月 完成	2018年5月 完成	2018年8月 完成	2018年11月 完成	2019年2月 完成	2019年5月 完成	2019年8月 完成	2019年11月 完成	2020年2月 完成	2020年5月 完成	2020年8月 完成	2020年11月 完成	2021年2月 完成	2021年5月 完成	2021年8月 完成	2021年11月 完成	2022年2月 完成	2022年5月 完成	2022年8月 完成	2022年11月 完成	2023年2月 完成	2023年5月 完成	2023年8月 完成	2023年11月 完成	2024年2月 完成	2024年5月 完成	2024年8月 完成	2024年11月 完成	2025年2月 完成	2025年5月 完成	2025年8月 完成	2025年11月 完成	2026年2月 完成	2026年5月 完成	2026年8月 完成	2026年11月 完成	2027年2月 完成	2027年5月 完成	2027年8月 完成	2027年11月 完成	2028年2月 完成	2028年5月 完成	2028年8月 完成	2028年11月 完成	2029年2月 完成	2029年5月 完成	2029年8月 完成	2029年11月 完成	2030年2月 完成	2030年5月 完成	2030年8月 完成	2030年11月 完成	2031年2月 完成	2031年5月 完成	2031年8月 完成	2031年11月 完成	2032年2月 完成	2032年5月 完成	2032年8月 完成	2032年11月 完成	2033年2月 完成	2033年5月 完成	2033年8月 完成	2033年11月 完成	2034年2月 完成	2034年5月 完成	2034年8月 完成	2034年11月 完成	2035年2月 完成	2035年5月 完成	2035年8月 完成	2035年11月 完成	2036年2月 完成	2036年5月 完成	2036年8月 完成	2036年11月 完成	2037年2月 完成	2037年5月 完成	2037年8月 完成	2037年11月 完成	2038年2月 完成	2038年5月 完成	2038年8月 完成	2038年11月 完成	2039年2月 完成	2039年5月 完成	2039年8月 完成	2039年11月 完成	2040年2月 完成	2040年5月 完成	2040年8月 完成	2040年11月 完成	2041年2月 完成	2041年5月 完成	2041年8月 完成	2041年11月 完成	2042年2月 完成	2042年5月 完成	2042年8月 完成	2042年11月 完成	2043年2月 完成	2043年5月 完成	2043年8月 完成	2043年11月 完成	2044年2月 完成	2044年5月 完成	2044年8月 完成	2044年11月 完成	2045年2月 完成	2045年5月 完成	2045年8月 完成	2045年11月 完成	2046年2月 完成	2046年5月 完成	2046年8月 完成	2046年11月 完成	2047年2月 完成	2047年5月 完成	2047年8月 完成	2047年11月 完成	2048年2月 完成	2048年5月 完成	2048年8月 完成	2048年11月 完成	2049年2月 完成	2049年5月 完成	2049年8月 完成	2049年11月 完成	2050年2月 完成	2050年5月 完成	2050年8月 完成	2050年11月 完成	2051年2月 完成	2051年5月 完成	2051年8月 完成	2051年11月 完成	2052年2月 完成	2052年5月 完成	2052年8月 完成	2052年11月 完成	2053年2月 完成	2053年5月 完成	2053年8月 完成	2053年11月 完成	2054年2月 完成	2054年5月 完成	2054年8月 完成	2054年11月 完成	2055年2月 完成	2055年5月 完成	2055年8月 完成	2055年11月 完成	2056年2月 完成	2056年5月 完成	2056年8月 完成	2056年11月 完成	2057年2月 完成	2057年5月 完成	2057年8月 完成	2057年11月 完成	2058年2月 完成	2058年5月 完成	2058年8月 完成	2058年11月 完成	2059年2月 完成	2059年5月 完成	2059年8月 完成	2059年11月 完成	2060年2月 完成	2060年5月 完成	2060年8月 完成	2060年11月 完成	2061年2月 完成	2061年5月 完成	2061年8月 完成	2061年11月 完成	2062年2月 完成	2062年5月 完成	2062年8月 完成	2062年11月 完成	2063年2月 完成	2063年5月 完成	2063年8月 完成	2063年11月 完成	2064年2月 完成	2064年5月 完成	2064年8月 完成	2064年11月 完成	2065年2月 完成	2065年5月 完成	2065年8月 完成	2065年11月 完成	2066年2月 完成	2066年5月 完成	2066年8月 完成	2066年11月 完成	2067年2月 完成	2067年5月 完成	2067年8月 完成	2067年11月 完成	2068年2月 完成	2068年5月 完成	2068年8月 完成	2068年11月 完成	2069年2月 完成	2069年5月 完成	2069年8月 完成	2069年11月 完成	2070年2月 完成	2070年5月 完成	2070年8月 完成	2070年11月 完成	2071年2月 完成	2071年5月 完成	2071年8月 完成	2071年11月 完成	2072年2月 完成	2072年5月 完成	2072年8月 完成	2072年11月 完成	2073年2月 完成	2073年5月 完成	2073年8月 完成	2073年11月 完成	2074年2月 完成	2074年5月 完成	2074年8月 完成	2074年11月 完成	2075年2月 完成	2075年5月 完成	2075年8月 完成	2075年11月 完成	2076年2月 完成	2076年5月 完成	2076年8月 完成	2076年11月 完成	2077年2月 完成	2077年5月 完成	2077年8月 完成	2077年11月 完成	2078年2月 完成	2078年5月 完成	2078年8月 完成	2078年11月 完成	2079年2月 完成	2079年5月 完成	2079年8月 完成	2079年11月 完成	2080年2月 完成	2080年5月 完成	2080年8月 完成	2080年11月 完成	2081年2月 完成	2081年5月 完成	2081年8月 完成	2081年11月 完成	2082年2月 完成	2082年5月 完成	2082年8月 完成	2082年11月 完成	2083年2月 完成	2083年5月 完成	2083年8月 完成	2083年11月 完成	2084年2月 完成	2084年5月 完成	2084年8月 完成	2084年11月 完成	2085年2月 完成	2085年5月 完成	2085年8月 完成	2085年11月 完成	2086年2月 完成	2086年5月 完成	2086年8月 完成	2086年11月 完成	2087年2月 完成	2087年5月 完成	2087年8月 完成	2087年11月 完成	2088年2月 完成	2088年5月 完成	2088年8月 完成	2088年11月 完成	2089年2月 完成	2089年5月 完成	2089年8月 完成	2089年11月 完成	2090年2月 完成	2090年5月 完成	2090年8月 完成	2090年11月 完成	2091年2月 完成	2091年5月 完成	2091年8月 完成	2091年11月 完成	2092年2月 完成	2092年5月 完成	2092年8月 完成	2092年11月 完成	2093年2月 完成	2093年5月 完成	2093年8月 完成	2093年11月 完成	2094年2月 完成	2094年5月 完成	2094年8月 完成	2094年11月 完成	2095年2月 完成	2095年5月 完成	2095年8月 完成	2095年11月 完成	2096年2月 完成	2096年5月 完成	2096年8月 完成	2096年11月 完成	2097年2月 完成	2097年5月 完成	2097年8月 完成	2097年11月 完成	2098年2月 完成	2098年5月 完成	2098年8月 完成	2098年11月 完成	2099年2月 完成	2099年5月 完成	2099年8月 完成	2099年11月 完成	2100年2月 完成	2100年5月 完成	2100年8月 完成	2100年11月 完成	2101年2月 完成	2101年5月 完成	2101年8月 完成	2101年11月 完成	2102年2月 完成	2102年5月 完成	2102年8月 完成	2102年11月 完成	2103年2月 完成	2103年5月 完成	2103年8月 完成	2103年11月 完成	2104年2月 完成	2104年5月 完成	2104年8月 完成	2104年11月 完成	2105年2月 完成	2105年5月 完成	2105年8月 完成	2105年11月 完成	2106年2月 完成	2106年5月 完成	2106年8月 完成	2106年11月 完成	2107年2月 完成	2107年5月 完成	2107年8月 完成	2107年11月 完成	2108年2月 完成	2108年5月 完成	2108年8月 完成	2108年11月 完成	2109年2月 完成	2109年5月 完成	2109年8月 完成	2109年11月 完成	2110年2月 完成	2110年5月 完成	2110年8月 完成	2110年11月 完成	2111年2月 完成	2111年5月 完成	2111年8月 完成	2111年11月 完成	2112年2月 完成	2112年5月 完成	2112年8月 完成	2112年11月 完成	2113年2月 完成	2113年5月 完成	2113年8月 完成	2113年11月 完成	2114年2月 完成	2114年5月 完成	2114年8月 完成	2114年11月 完成	2115年2月 完成	2115年5月 完成	2115年8月 完成	2115年11月 完成	2116年2月 完成	2116年5月 完成	2116年8月 完成	2116年11月 完成	2117年2月 完成	2117年5月 完成	2117年8月 完成	2117年11月 完成	2118年2月 完成	2118年5月 完成	2118年8月 完成	2118年11月 完成	2119年2月 完成	2119年5月 完成	2119年8月 完成	2119年11月 完成	2120年2月 完成	2120年5月 完成	2120年8月 完成	2120年11月 完成	2121年2月 完成	2121年5月 完成	2121年8月 完成	2121年11月 完成	2122年2月 完成	2122年5月 完成	2122年8月 完成	2122年11月 完成	2123年2月 完成	2123年5月 完成	2123年8月 完成	2123年11月 完成	2124年2月 完成	2124年5月 完成	2124年8月 完成	2124年11月 完成	2125年2月 完成	2125年5月 完成	2125年8月 完成	2125年11月 完成	2126年2月 完成	2126年5月 完成	2126年8月 完成	2126年11月 完成	2127年2月 完成	2127年5月 完成	2127年8月 完成	2127年11月 完成	2128年2月 完成	2128年5月 完成	2128年8月 完成	2128年11月 完成	2129年2月 完成	2129年5月 完成	2129年8月 完成	2129年11月 完成	2130年2月 完成	2130年5月 完成	2130年8月 完成	2130年11月 完成	2131年2月 完成	2131年5月 完成	2131年8月 完成	2131年11月 完成	2132年2月 完成	2132年5月 完成	2132年8月 完成	2132年11月 完成	2133年2月 完成	2133年5月 完成	2133年8月 完成	2133年11月 完成	2134年2月 完成	2134年5月 完成	2134年8月 完成	2134年11月 完成	2135年2月 完成	2135年5月 完成	2135年8月 完成	2135年11月 完成	2136年2月 完成	2136年5月 完成	2136年8月 完成	2136年11月 完成	2137年2月 完成	2137年5月 完成	2137年8月 完成	2137年11月 完成	2138年2月 完成	2138年5月 完成	2138年8月 完成	2138年11月 完成	2139年2月 完成	2139年5月 完成	2139年8月 完成	2139年11月 完成	2140年2月 完成	2140年5月 完成	2140年8月 完成	2140年11月 完成	2141年2月 完成	2141年5月 完成	2141年8月 完成	2141年11月 完成	2142年2月 完成	2142年5月 完成	2142年8月 完成	2142年11月 完成	2143年2月 完成	2143年5月 完成	2143年8月 完成	2143年11月 完成	2144年2月 完成	2144年5月 完成	2144年8月 完成	2144年11月 完成	2145年2月 完成	2145年5月 完成	2145年8月 完成	2145年11月 完成	2146年2月 完成	2146年5月 完成	2146年8月 完成	2146年11月 完成	2147年2月 完成	2147年5月 完成	2147年8月 完成	2147年11月 完成	2148年2月 完成	2148年5月 完成	2148年8月 完成	2148年11月 完成	2149年2月 完成	2149年5月 完成	2149年8月 完成	2149年11月 完成	2150年2月 完成	2150年5月 完成	2150年8月 完成	2150年11月 完成	2151年2月 完成	2151年5月 完成	2151年8月 完成	2151年11月 完成	2152年2月 完成	2152年5月 完成	2152年8月 完成	2152年11月 完成	2153年2月 完成	2153年5月 完成	2153年8月 完成	2153年11月 完成	2154年2月 完成	2154年5月 完成	2154年8月 完成	2154年11月 完成	2155年2月 完成	2155年5月 完成	2155年8月 完成	2155年11月 完成	2156年2月 完成	2156年5月 完成	2156年8月 完成	2156年11月 完成	2157年2月 完成	2157年5月 完成	2157年8月 完成	2157年11月 完成	2158年2月 完成	2158年5月 完成	2158年8月 完成	2158年11月 完成	2159年2月 完成	2159年5月 完成	2159年8月 完成	2159年11月 完成	2160年2月 完成	2160年5月 完成	2160年8月 完成	2160年11月 完成	2161年2月 完成	2161年5月 完成	2161年8月 完成	2161年11月 完成	2162年2月 完成	2162年5月 完成	2162年8月 完成	2162年11月 完成	2163年2月 完成	2163年5月 完成	2163年8月 完成	2163年11月 完成	2164年2月 完成	2164年5月 完成	2164年8月 完成	2164年11月 完成	2165年2月 完成	2165年5月 完成	2165年8月 完成	2165年11月 完成	2166年2月 完成	2166年5月 完成	2166年8月 完成	2166年11月 完成	2167年2月 完成	2167年5月 完成	2167年8月 完成	2167年11月 完成	2168年2月 完成	2168年5月 完成	2168年8月 完成	2168年11月 完成	2169年2月 完成	2169年5月 完成	2169年8月 完成	2169年11月 完成	2170年2月 完成	2170年5月 完成	2170年8月 完成	2170年11月 完成	2171年2月 完成	2171年5月 完成	2171年8月 完成	2171年11月 完成	2172年2月 完成	2172年5月 完成	2172年8月 完成	2172年11月 完成	2173年2月 完成	2173年5月 完成	2173年8月 完成	2173年11月 完成	2174年2月 完成	2174年5月 完成	2174年8月 完成	2174年11月 完成	2175年2月 完成	2175年5月 完成	2175年8月 完成	2175年11月 完成	2176年2月 完成	2176年5月 完成	2176年8月 完成	2176年11月 完成	2177年2月 完成	2177年5月 完成	2177年8月 完成	2177年11月 完成	2178年2月 完成	2178年5月 完成	2178年8月 完成	2178年11月 完成	2179年2月 完成	2179年5月 完成	2179年8月 完成	2179年11月 完成	2180年2月 完成	2180年5月 完成	2180年8月 完成	2180年11月 完成	2181年2月 完成	2181年5月 完成	2181年8月 完成	2181年11月 完成	2182年2月 完成	2182年5月 完成	2182年8月 完成	2182年11月 完成	2183年2月 完成	2183年5月 完成	2183年8月 完成	2183年11月 完成	2184年2月 完成	2184年5月 完成	2184年8月 完成	2184年11月 完成	2185年2月 完成	2185年5月 完成	2185年

# モデル評価シートとモデルカリキュラムについて

○雇用型訓練を実施したいと考えている企業のために、評価シートと訓練カリキュラムのモデルを作成。

・モデル評価シートは以下の50職務・分野及び23業種を作成。(※はモデルカリキュラムを作成)

日本版デュアルシステム用をもとに作成したモデル評価シート

自動車整備会社	電気工事	電気通信施工	データベース技術	ITインストラクタ	テクニカルサポート※
情報通信※	プログラミング技術	Webクリエイト※	Javaプログラミング※	エクセルアシスタント	
建築設備	住宅建築※	生毛量産	建築CAD	木工	機械分野
オフィスビルシステム	営業※	医療事務※	販売	介護	電気・電子分野
洗濯ロジスティクス	不動産※	製品アドバイザー	白物	印刷※	情報・通信分野
PPS※	不動産※	客室清掃	白物	印刷※	建築・住居分野
					サービス分野
					31モデル

職業能力評価基準をもとに作成したモデル評価シート※

<事務系>19職務

①経営戦略	②人事 ③人材開発 ④労務管理	⑤企業法務 ⑥総務 ⑦広報	⑧経理 ⑨財務管理	⑩経営情報 システム	⑪営業 ⑫マーケティング ⑬広告	⑮生産管理プラン ニング ⑯生産管理オペ レーション	⑯ロジステイクス 管理 ⑰ロジステイクス オペレーション	⑱国際経営管理 ⑲貿易
-------	-----------------------	---------------------	--------------	---------------	------------------------	-------------------------------------	---------------------------------------	----------------

<業種別>23業種

ロジスティクス分野	造園工事業	自動車製造業	電気通信工業	鉄筋工事業	スーパーマーケット業	パン製造業	ホテル業	イベント産業	電気機械器具製造業
マテリアルハンドリング業	在宅介護業	プラスチック製品製造業	鋳造業	軽金属製品製造業	旅館業	フィットネス産業	産業廃棄物処理業	ウェブ・コンテンツ制作業	左官工業
アパレル分野	金属プレス加工業	屋外広告業						作業(モバイル)	

## 評価シートの項目について

○訓練修了後には、実習実施企業から評価シート(様式4)が交付。

### 基本的能力

- 1 動く意欲と取組
- 2 責任感
- 3 ビジネスマナー
- 4 コミュニケーション
- 5 チームワーク
- 6 チャレンジ意欲
- 7 考える力

### ①事務・サービス

- 1 ビジネス知識の習得
- 2 PCの基本操作
- 3 企業倫理とコンプライアンス
- 4 関係者との連携・関係構築
- 5 成果の追求
- 6 改善・効率化
- 7 顧客・取引先との折衝
- 8 顧客満足の推進

### ②技能

- 1 安全衛生及びルールの遵守
- 2 改善活動による問題解決
- 3 関係者との連携による業務の遂行

### ③技術

- 1 技術者倫理の遵守
- 2 安全指針に沿った業務遂行
- 3 業務計画の作成と成果の追求
- 4 関係部門との連携による業務の遂行

### 技術、技能に関する能力(基本的事項)については①②③の中から選択

### 技術、技能に関する能力(専門的事項)については①②③の中から選択

(専門的事項)については汎用性のある評価基準に基づき企業が作成

# 評価シートの構成と評価実施の流れ

- 「評価シート」の構成
  - 1 「企業実習・OJT期間内における職務内容」
    - …評価の対象となる職務内容を具体的に記載。
  - 2 「職務遂行のための基本的能力」
    - …「働く意識と取組」など職業に就く(職務遂行)に当たって求められる共通的な能力について企業実習/OJTを通じての成果として記載。
  - 3 「技能・技術に関する能力 基本的事項」
    - …企業実習/OJTにおいて修得する職務を遂行するために必要な能力のうち基本的な能力について、訓練成果を記載。
  - 4 「技能・技術に関する能力 専門的事項」
    - …3以外の専門的な能力について、訓練成果を記載。

- 「評価」実施の流れ
  - 1 評価シートの提示…訓練実施前に、評価の対象となる具体的な職務や評価項目を訓練生に提示し、訓練における到達目標などを確認・明確化。
  - 2 中間評価…(自己評価)評価項目について達成状況を確認。  
(企業評価)未到達として確認された項目について助言し、その後の訓練に反映。自己評価と異なる評価の項目についてはその理由を訓練生に説明。
  - 3 修了評価…(自己評価)評価項目について達成状況を確認。  
(企業評価)到達段階について確認し、未到達の項目があれば、訓練生の今後のキャリア形成の参考となるよう助言を行う。自己評価と異なる評価を行ったのは、丁寧に理由を説明。
- ※ 訓練・評価担当者は、受講者の日常の訓練指導状況について記録。
- ※ 訓練・評価担当者は、訓練生に対して行った訓練・評価等の内容を、訓練・評価責任者に報告。
- ※ 評価担当者の評価結果に異議ある場合には評価責任者が対応。

## ジョブ・カードの活用

目標

平成32年までに300万人(平成20年～平成26年度2月末実績105万人)

達成に向けた主な取組

### 1. 訓練(職業能力形成プログラム)の際のジョブ・カードの活用

累計:96.3万人

雇用型訓練

訓練開始前にジョブ・カードを交付、訓練修了後ジョブ・カードにより能力評価 (交付数(平成20年度～):6.6万人)

公共職業訓練  
(離職者訓練 学卒者訓練)

訓練中にジョブ・カードを交付、訓練修了時にジョブ・カードにより能力評価 (交付数(平成23年度～):41.8万人)

求職者支援訓練

訓練中にジョブ・カードを交付、訓練修了時にジョブ・カードにより能力評価 (交付数(平成23年度～):18万人)

基金訓練

(平成23年度で終了) (交付数(平成21年～平成23年度): 29.9万人)

### (2)一般求職者等へのジョブ・カードの活用

累計:8.7万人

一般求職者

○ ハローワークにおける一般求職者への交付 (交付数(平成20年度～):3.6万人)  
○ 高齢期の再就職支援等にための「再就職活動等にための「職業キャリアが長い方向けのジョブ・カード」の交付 (平成21年～)

学生

○ 大学等のキャリア教育、就職活動等における学生用ジョブ・カードの活用促進(文科省と連携) (交付数(平成24年度～):0.6万人)  
○ 学生用ジョブ・カードを活用した中小企業の円滑な新卒者採用推進のための調査(平成25年度)

在職者

○ 在職者に対するジョブ・カード普及のための実務者会議 (報告書【25年5月】)による検討

その他(実習型雇用に係る交付等)

○ 企業における活用促進  
・地域ジョブ・カードセンター(各地商工会議所)等によるジョブ・カード普及サポーター企業の開拓【平成23年度～】  
公表企業数(平成26年2月末時点) 13,905社

## ジョブ・カード交付・活用の根拠について

●求職者支援訓練は「省令」、求職者支援訓練以外はすべて「通達」により指示

### 雇用型訓練

平成25年5月16日付け能発第0516第18号「「ジョブ・カード制度」の一層の推進について」の改正により、訓練開始前のジョブ・カードの交付、訓練終了時のジョブ・カードによる能力評価の実施を通知

### 公共職業訓練(離職者、学卒者)受講者

平成24年1月20日付け能発第0120第1号、能実発第0120第1号、能形発第0120第1号、「離職者訓練、学卒者訓練におけるジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティング及び能力評価の実施について」等により、訓練期間中、訓練終了時のジョブ・カードの交付・活用を通知

### 求職者支援訓練受講者

「職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律施行規則」第13条13号において、訓練中、訓練終了前のジョブ・カードの記載を規定

### 求職者

・平成21年2月10日付職発第0210002号、「職業キャリアが長い方向けのジョブ・カード様式の策定について」により高齢期の再就職支援への「職業キャリアが長い方向けのジョブ・カード」の活用を通知  
・平成25年5月16日付け職首発第0516第3号「ハローワークにおけるジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティングの業務について」等により、適性・能力の明確や求職活動を行うにあたっての不安を解消する必要性が特に高く、担当制・予約制によるまとまった相談時間を確保して相談している求職者に対しては、積極的にジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティングを実施することを通知

### 学生用ジョブ・カード

平成24年6月19日付け24生生推第19号、能実発第0619第1号、能形発第0619第1号「学生用ジョブ・カードの開発及び活用について」等により、就職活動、インターンシップ等における学生用ジョブ・カードの活用を通知

# ジョブ・カード制度の普及促進（平成25年度）



求職者を含めた幅広い層へのジョブ・カード制度全般の広報・啓発

## 地域ジョブ・カード運営本部の設置・運営

都道府県

民間教育訓練機関  
(基金訓練・委託訓練実施機関等)

(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構

- ジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティングの実施
- 職業能力形成プログラムへの職業誘導

合 わ り く 等

↑ 連携 ↓

## 中央ジョブ・カードセンター(全国規模の事業主団体)

- ジョブ・カード制度の普及・広報
- 地域ジョブ・カードセンター業務の指導・調整

# ジョブ・カードセンター

## 地域ジョブ・カードセンター(47か所)

(各都道府県1か所(県・市レベルの事業主団体))

\*業界団体、教育訓練機関団体と連携

地域ジョブ・カードセンター(市町村の事業主団体)  
(58か所)

- ジョブ・カード制度の広報・啓発
- 訓練・評価担当者講習の実施
- 職業能力形成プログラム活用促進
- 雇用型訓練実施企業・教育訓練機関の開拓・登録・コーディネート
- 在職者等へのキャリア・コンサルティングの実施
- 訓練実施状況の把握・指導等、訓練修了後の就労状況把握
- 企業に対する採用面接等におけるジョブ・カードの活用促進(ジョブ・カード普及率の開拓)

求職者 企 業

## 各関係機関の主な役割について

### 労働局及びハローワーク

- ・地域ジョブ・カード運営本部の設置・運営、地域推進計画の策定(労働局)
- ・求職者へのジョブ・カード制度全般の広報・啓発
- ・求職者をキャリア・コンサルティングへ誘導(ジョブ・カードの交付)
- ・雇用型訓練実施企業への職業紹介
- ・公共職業訓練等への受講あつせん
- ・雇用型訓練実施企業の開拓(地域ジョブ・カードセンターと連携して実施)
- ・雇用型訓練実施計画の確認等
- ・雇用型訓練実施企業への助成金の支給
- ・新卒応援ハローワーク等において学生用ジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティングの実施

### 地域ジョブ・カードセンター

- ・事業主へのジョブ・カード制度の広報・啓発

- ・雇用型訓練実施企業の開拓(ハローワークと連携して実施)、訓練実施計画等の作成支援
- ・ジョブ・カードを採用面接等で活用する企業(ジョブ・カード普及サポート企業)の開拓
- ・在職者等へのキャリア・コンサルティングの実施

### その他関係機関

- 都道府県: ジョブカフェ来所者へのキャリア・コンサルティングの実施、公共職業訓練(離職者訓練・学卒者訓練)においてジョブ・カードの交付及びジョブ・カードを活用した能力評価の実施
- 中央職業能力開発協会: モデル評価シート、モルカリキュラム、職業能力評価基準の作成
- 高齢・障害・求職者雇用支援機構: 雇用型訓練実施企業への場を提供、公共職業訓練(離職者訓練・学卒者訓練)においてジョブ・カードの交付及びジョブ・カードを活用した能力評価の実施

